

Sandy Hyslop

マスターブレンダー
特別インタビュー

小久保敦郎=文
Text by Atsuo Kokubo

奥宮誠次=撮影
Photo by Seiji Okumiya



ザ・スコッチの 系譜に連なる 特別な17年が 日本限定で発売

世

界中のウイスキー通を唸らせ、「ザ・スコッチ」との異名を持つバラントイン17年。この度、その特別版「バラントイン17年 トリビュートリリースリミテッドエディション」が発売された。日本限定。その理由を、開発したマスターブレンダーのサンディー・

トリビュートリリースリミテッドエディションは、従来のバラントイン17年と何が違うのだろうか。

「キーモルトは変わりません。ただ、バラントイン17年は多様なフレーバーが複雑に絡み合っていて、なかには目立たないものもある。その隠れた味を新たに感じてもらえたら素晴らしいのでは、というのが開発のきっかけです」

具体的にはどのようなフレーバーを感じられるのだろうか。

「トリビュートリリースリミテッドエディションには、ハチミツのような甘さや、ホワイトチョココレートのような味わいがあります。いずれも従来のバラントイン17年に含まれているフレーバーなのですが、熟成時にアメリカンオーク樽の割合を増やしたり、スモークな風味に影響する要素を減らしたりすることで、秘められていたフレーバーを表に出したのです。また冷却濾過を行わないノンチルフィルター下製法を用いることで、原酒の持つ贅沢で豊かな味わいを引き出しています」

アルコール度数は48%と実にリッチ。「このお酒はとて余韻が長い。だから一杯を長い時間かけて楽しめます。さらに水で割ってもフレーバーがしっかりと残るのも特長の一つ。昨日の夕食にはハイボールにして合わせましたよ。さまざまなシーンで皆さまにお飲みいただけることを願っています」

数量限定。ウイスキーファンなら、押さえておきたい一本だ。

ヒスロップ氏はこう話す。

「日本では長い間、バラントイン17年が愛されています。この商品をよくご存じですし、おそらく日本ほどバラントイン17年を理解している国はありません。新しい商品を出すのなら、そのような国がベストだと思ったのです」

サンディー・ヒスロップ Sandy Hyslop

1983年から30年以上にわたり、ウイスキー業界に携わる。'92年にバラントインのブレンダーとなり、先代引退後の2006年より、全生産過程の品質管理を行う第5代マスターブレンダーとして従事。'16年 Master Blender of the Year 受賞。



日本
限定

数量
限定

バラントイン17年
トリビュートリリース
リミテッドエディション

容量 / 700ml
アルコール度数 / 48%
参考価格 / 10,800円 (税込み)

Ballantine's®
Tribute Release
LIMITED EDITION